

# 茶文字の里 東山

世界農業遺産  
静岡の茶草場農法  
in 東山



## 茶文字の里 東山 交通のご案内



# GIAHS

## 世界農業遺産とは…

世界農業遺産(Globally Important Agricultural Heritage Systems)GIAHS:  
ジニアスは、2002年(平成14年)、食料の安価確保を目指す国際組織「国際連合食糧農業機関(FAO、本部イタリア・ローマ)」によって開始されたプロジェクトです。創設の背景には、近代農業の行き過ぎた生産性への懸念が、世界各地で森林破壊や水質汚染等の環境問題を引き起こし、さらには地域固有の文化や景観、生物多様性などの消失を防ぐべきだと警鐘が流れます。

世界農業遺産の目的は、近代化の中で失われつつあるその土地の環境を生かした伝統的な農業手法、生物多様性が守られた土地利用、農食文化・農村景観などを「地域システム」として一休的に保持保全し、次世代へ継承していくことです。国際連合教育科学文化機関(UNESCO)が推進する世界遺産が、道跡や歴史的建造物、自然な「有形遺産」を登録し保護することを目指しているのに対して、世界農業遺産は、地域のシステムを認定することで保全につなげていくことを目指しています。

## 茶草場農法が育む東山の自然

毎年行う晚秋の草刈りと撒出作業が、茶草場を多様な生物の生育・生息する特別な場所に育て上げています。地域の固有種や全国的に数が減っている動植物も茶草場で確認されています。

ここ掛川市北東部に位置する東山地区では、茶農家によって維持管理された茶畠周辺の半自然草地のことと古くから「茶草場」とよんでいます。かつては日本各地で見れた半自然草地は、時代の変化に伴って減少し、その草地を住みかとしていた多くの動植物のなかには絶滅に瀕している種類もあります。しかし、当地域では150年以上も前から良質茶の栽培のために、茶農家の方が手間ひまかけて、草を刈り、草を敷く農法を続けてきました。このお茶づくりにこだわる思いが、全国から失われつつある里山の草地の生物多様性の維持に役立ってきました。

### 茶草場は生き物の宝庫

東山の茶草場には可憐な草花や、カケガワフキバッタなどの珍しい昆虫・動植物がたくさん暮らしています。



フジタイゲキ ●開花時期／5月下旬～7月中旬  
静岡県だけに見られる固有種。以前は県下の草原に広く生育地があったが、今は静ヶ岳などの茶草場の3ヶ所にしか生育地を見つかっていない。一年に一度草刈りをする茶草場が、この植物を守ってきた。



カケガワフキバッタ ●6月下旬～11月上旬  
静岡の大井川と天竜川はさまれた地域にしかいないバッタ。翅が退化して飛べないので地域により独特な種ができた。スキの茶草場で見られ、学名を栗ヶ岳の名前ついている。



カモシカ ●一年中  
ウシの仲間。目の下のこぶのような眼下腺からでる甘い匂いを木にこすり付けて縄張宣言をする。茶草場の周辺では、茶草を刈った11月から4月頃までは見る機会が多くなる。



ハリリンドウ ●開花時期／3月下旬～4月上旬  
日本自古有種で、万葉集にも詠まれ古くから多くの人に親しまれてきた。このコリは種ができるから花が咲くまでに2年かかるため、毎年草刈りをしてその草を外に運び出さないと、なくなってしまう。



ササユリ ●開花時期／5月～6月中旬  
日本の固有種で、万葉集にも詠まれ古くから多くの人に親しまれてきた。このコリは種ができるから花が咲くまでに2年かかるため、毎年草刈りをしてその草を外に運び出さないと、なくなってしまう。



キンラン ●開花時期／4月～5月  
明るい林や草地に咲くくすの仲間。光沢のあるレモンイエローの花は金色に輝いているように見える。  
根に共生する菌類から栄養分をもらって育つて人工栽培は難しい。



オカラノオ ●開花時期／6月～7月  
小さな花が花茎の一方に並んで咲く。下から順に咲いていくので花を長く楽しめる。  
花の形が絵に描かれた虎の尾に似ていることから付けた名前。



ホタルブクロ ●開花時期／6月下旬～7月  
「提灯花」とよぶ地方もあるように、白色や淡紅色の花が夜になると咲く。  
提灯は火を垂れ下げる(火垂る=ほたる)使得の、提灯のような袋がぶら下がっているように見えるから付けた名前。

お願ひ!

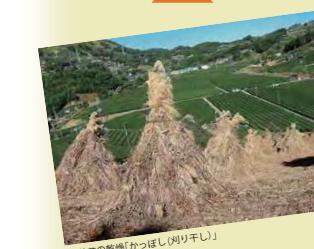
この地に生え、生息する動植物は、たとえば雪国の人たちが山に浮かぶ残雪の形で田植えの時期を知る、というように私達にとって季節の訪れを知らせてくれる大切な友達です。みなさまもこの友達を大切に思い、見守っていただけたらうれしいです。



⑥草を刈断する茶草を収穫する



⑤茶草を収穫する



④茶草の乾燥「かっぽし(刈り干し)」

## 世界農業遺産 静岡の茶草場農法 in 東山

茶畑の景観は、静岡を代表する農村の風景です。当地域では、農家が晩秋から冬に、この茶畑周辺の採草地の「スキ」や「ササ」などの草を刈り、乾かした後、細かく刻んで茶畑の収穫に敷く茶草場が継承されています。

近代化された茶生産の中で、より良質なお茶を生産しようとする茶農家の努力により、茶草場の生物多様性が保全されてきたことが高く評価され、「静岡の茶草場農法」として2013年に世界農業遺産に認定されました。



③刈られた茶草場



①秋、草が生い茂る茶草場



②秋から冬にかけて刈取



茶草場の作業風景を動画で見る



おいしいお茶を守り続ける人々を動画で見る

茶文字の里

in

# 東山

栗ヶ岳には隠れた名所がいっぱいあります。  
ハイキングをしながら美しい景色をお楽しみください。

## ハイキング&茶工場 MAP

### 東山散策のルール

- 植物や動物を傷つけることなく、自然を大切にしましょう。
- 持ち込んだ食べ物やゴミは必ずすべて持ち帰りましょう。
- ハイキングコース以外を歩かないでください。※事故防止のため
- 畑や駐車場は私有地です。無断立ち入りはやめましょう。
- 農作業中は、作業への御配慮をお願いします。

**茶工場 田中農園**

安心安全をモットーに、当園で管理された茶葉のみを使用していることが自慢です。東山の深蒸し茶は、一口飲むだけでお茶の奥深さが分かります。ぜひ一度飲んでみてください。

**DATA**

掛川市東山315  
TEL 0537-27-1305  
FAX 0537-27-1664  
HP <http://tanakanouen.jp/>  
ブログ/[ameblo.jp/tanakanouenjp/](http://ameblo.jp/tanakanouenjp/)

**田中農園**

カワラナデシコ  
●開花時期／6月～9月  
秋の七草のひとつ万葉の頃から親しまれている。別名大和撫子と言い、中国から渡来したセキチと区別するため付けられた。

**DATA**

掛川市東山315  
TEL 0537-27-1305  
FAX 0537-27-1664  
HP <http://tanakanouen.jp/>  
ブログ/[ameblo.jp/tanakanouenjp/](http://ameblo.jp/tanakanouenjp/)

**茶文字の里 東山の深蒸し茶**

東山のお茶は、普通煎茶よりも蒸し時間は2~3倍長くし、じっくり煮た深蒸し茶です。高温・短時間でさらっと淹れても、ぬるめのお湯でゆっくり淹れても、きれいな緑色のお茶を出しますので、好みやシーンに応じた淹れ方でお茶を味わっていただけます。一般的にさっぱり飲みいきとは高溫のお湯で短時間で、旨みが味わいたいときはぬるめのお湯でじっくりと淹れるのがおすすめです。

**DATA**

掛川市東山1821-12  
TEL 0537-20-0408  
FAX 0537-20-0410  
HP <http://higashiyama-tea.com/>  
ブログ/[fukamushi.hamatozv/](http://fukamushi.hamatozv/)

**茶工場 東山茶業組合**

お茶づくりで大切なことは、自然が相手なことです。春先の霜や夏の干ばつなど、日々変わる自然環境に対応した茶園管理を行なうことが大切です。20代の若手からチラランまでみんな頑張っていますので、東山に来たときは仕事をしているところなども見て行ってください。

**DATA**

掛川市東山1983-1  
TEL 0537-27-0281  
FAX 0537-27-1304  
HP <http://yamatoh.jp/>  
ブログ/[yamatoh.hamatozv/](http://yamatoh.hamatozv/)

**茶工場 山東茶業組合**

東山いっぷく処では、こだわりの東山茶でお香檳をおもてなししています。店舗では東山名物「茶文字」をはじめ、地元で採れた野菜・果物・山菜などが販売と並んでいます。ハイキング・サイクリングの折には是非、東山いっぷく処に立ち寄りください！

**DATA**

掛川市東山1713-2  
電話 (0537-27-2266)  
営業時間  
祝日の場合  
AM9:00～PM4:00  
年中無休(店休日あり)  
休店日：毎曜日(祝日の場合は翌日)

**東山いっぷく処 山頂店**

住所：〒436-0001 静岡県掛川市東山1051-1  
電話：0537-27-0845  
休店日：月曜日(祝日の場合は翌日)

世界農業遺産『静岡の茶草場農法』  
実践者認定制度をご存知ですか？

東山地区の茶工場で生産された  
お茶には最高位の「三葉マーク」が付いています！

茶草場農法実践者の営みが根本となっています。

世界農業遺産「静岡の茶草場農法」では、良質茶を生産しつづける茶農家たちによって生物多様性を守られています。重要な環境保全価値が存在しています。

農場が運営されている静岡県の4市1町で構成する、世界農業遺産「静岡の茶草場農法」では、良質茶を生産する茶農家たちの認定制度で、各農場者の茶農家の生産活動において生物多様性を守る茶草場を維持することへの貢献を指標として、経営による茶園の面積と、管理している茶草場の面積の割合に応じて、3つの区分で認定されています。

認定された農法実践者は、自らが世界農業遺産「静岡の茶草場農法」の実践者であることをPR活動で行なっています。また、自己が生産する原料茶等に「世界農業遺産「静岡の茶草場農法」実践者による生産されたお茶」等の表示をつけて販売ができるというものです。

### 茶文字の里 東山の深蒸し茶

東山のお茶は、普通煎茶よりも蒸し時間は2~3倍長くし、じっくり煮た深蒸し茶です。高温・短時間でさらっと淹れても、ぬるめのお湯でゆっくり淹れても、きれいな緑色のお茶を出しますので、好みやシーンに応じた淹れ方で味わっていただけます。一般的にさっぱり飲みいきとは高溫のお湯で短時間で、旨みが味わいたいときはぬるめのお湯でじっくりと淹れるのがおすすめです。

昼夜の温度差が大きく、霜がよくかかる東山では、茶葉のいいじかりとした茶葉ができるため、こんもりとした茂る森林のようなどっしごとした深蒸し茶といふと、品上品なみどり香りしさを含むバランスの良い香りが魅力です。

東山のお茶はここを貰えるよ！  
茶草場で育まれた  
東山の「おいしい深蒸し茶」はいかが  
**東山いっぷく処**

東山いっぷく処では、こだわりの東山茶でお香檳をおもてなししています。お茶と一緒に楽しんでください。お土産ください♪

掛川市東山1713-2  
電話 (0537-27-2266)  
営業時間  
祝日の場合  
AM9:00～PM4:00  
年中無休(店休日あり)  
休店日：毎曜日(祝日の場合は翌日)